

動物実験に関する自己点検・評価報告書

東京工業大学

平成28年7月

I. 規程及び体制等の整備状況

1. 機関内規程

<p>1) 評価結果</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 基本指針に適合する機関内規程が定められている。</p> <p><input type="checkbox"/> 機関内規程は定められているが、一部に改善すべき点がある。</p> <p><input type="checkbox"/> 機関内規程が定められていない。</p>
<p>2) 自己点検の対象とした資料</p> <p>国立大学法人東京工業大学動物実験等管理規則</p>
<p>3) 評価結果の判断理由（改善すべき点があれば、明記する。）</p> <p>文部科学省の指針に沿って、機関内規定が適正に定められている。</p>
<p>4) 改善の方針、達成予定時期</p> <p>特になし。</p>

2. 動物実験委員会

<p>1) 評価結果</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 基本指針に適合する動物実験委員会が置かれている。</p> <p><input type="checkbox"/> 動物実験委員会は置かれているが、一部に改善すべき点がある。</p> <p><input type="checkbox"/> 動物実験委員会は置かれていない。</p>
<p>2) 自己点検の対象とした資料</p> <p>・国立大学法人東京工業大学動物実験等管理規則</p> <p>・国立大学法人東京工業大学動物実験委員会名簿</p>
<p>3) 評価結果の判断理由（改善すべき点があれば、明記する。）</p> <p>規則に従って、動物実験委員会が設置されている。</p>
<p>4) 改善の方針、達成予定時期</p> <p>特になし。</p>

3. 動物実験の実施体制

（動物実験計画書の立案、審査、承認、結果報告の実施体制が定められているか？）

<p>1) 評価結果</p> <p><input type="checkbox"/> 基本指針に適合し、動物実験の実施体制が定められている。</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 動物実験の実施体制が定められているが、一部に改善すべき点がある。</p> <p><input type="checkbox"/> 動物実験の実施体制が定められていない。</p>
<p>2) 自己点検の対象とした資料</p>

<ul style="list-style-type: none"> ・ 国立大学法人東京工業大学動物実験等管理規則 ・ 動物実験計画書 ・ 動物実験計画(変更)承認申請書 ・ 動物実験(終了・中止)報告書 ・ 飼養保管施設(設置・変更)承認申請書 ・ 実験室(設置・変更)承認申請書 ・ 動物実験結果報告書 ・ 施設等(飼養保管施設・動物実験室)廃止届 ・ 動物実験に関する検証結果報告書
<p>3) 評価結果の判断理由 (改善すべき点があれば、明記する。)</p> <p>(1) 小動物および霊長類の専門委員会による事前の動物実験計画書の審査方法について、内規等によって明文化されていない(外部検証指摘事項)。</p>
<p>4) 改善の方針、達成予定時期</p> <p>(1) 小動物および霊長類の専門委員会ならびに専門委員会による事前審査について内規に明記する。 (H28 年度中に動物実験委員会における規則改正によって対応する)</p>

4. 安全管理に注意を要する動物実験の実施体制

(遺伝子組換え動物実験、感染動物実験等の実施体制が定められているか?)

<p>1) 評価結果</p> <ul style="list-style-type: none"> <input checked="" type="checkbox"/> 基本指針に適合し、安全管理に注意を要する動物実験の実施体制が定められている。 <input type="checkbox"/> 安全管理に注意を要する動物実験の実施体制が定められているが、一部に改善すべき点がある。 <input type="checkbox"/> 安全管理に注意を要する動物実験の実施体制が定められていない。 <input type="checkbox"/> 該当する動物実験は、行われていない。
<p>2) 自己点検の対象とした資料</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 国立大学法人東京工業大学遺伝子組換え実験等安全管理規則 ・ 遺伝子組換え実験等計画書 ・ 動物実験計画書
<p>3) 評価結果の判断理由 (改善すべき点があれば、明記する。)</p> <p>(1) 安全管理に注意を要する動物実験について、安全管理規則等の制定を含めた実施体制の整備が必要である。動物実験計画書には特殊実験区分として、1) 感染実験、2) 遺伝子組換え動物使用実験、3) 放射性同位元素・放射線使用実験、4) 化学発癌・重金属実験の4項目が記されている。本学で実施されていない実験区分については、項目の削除、もしくは管理規則等の制定が必要である。</p>
<p>4) 改善の方針、達成予定時期</p> <p>(1) 本学で実施されていない特殊実験区分については、動物実験計画書から削除する。また、その他の区分についても、安全管理規則等の整備、管理体制について再確認する(H28 年度内に実施、改善)。</p>

5. 実験動物の飼養保管の体制

(機関内における実験動物の飼養保管施設が把握され、各施設に実験動物管理者が置かれているか?)

1) 評価結果
<input checked="" type="checkbox"/> 基本指針や実験動物飼養保管基準に適合し、適正な飼養保管の体制である。 <input type="checkbox"/> 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。 <input type="checkbox"/> 多くの改善すべき問題がある。
2) 自己点検の対象とした資料
<ul style="list-style-type: none"> ・国立大学法人東京工業大学動物実験等管理規則 ・飼養保管施設(設置・変更)承認申請書 ・実験室設置(変更)承認申請書 ・動物実験施設一覧
3) 評価結果の判断理由(改善すべき点や問題があれば、明記する。)
(1)規則に従って、適切な体制がとられている。
4) 改善の方針、達成予定時期
・特になし

6. その他(動物実験の実施体制において、特記すべき取り組み及びその点検・評価結果)

(1)バイオ研究基盤支援総合センター動物飼養施設に、新たに動物実験室を併設した飼育室を1室設置した。引き続き、適正な動物実験環境を整備していく必要がある。

II. 実施状況

1. 動物実験委員会

(動物実験委員会は、機関内規程に定めた機能を果たしているか?)

1) 評価結果
<input checked="" type="checkbox"/> 基本指針に適合し、適正に機能している。 <input type="checkbox"/> 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。 <input type="checkbox"/> 多くの改善すべき問題がある。
2) 自己点検の対象とした資料
<ul style="list-style-type: none"> ・動物実験計画書 ・動物実験計画(変更)承認申請書 ・動物実験(終了・中止)報告書 ・飼養保管施設(設置・変更)承認申請書 ・実験室設置(変更)承認申請書

<ul style="list-style-type: none"> ・動物実験結果報告書 ・動物実験委員会議事要録 ・動物実験教育訓練記録
3) 評価結果の判断理由（改善すべき点や問題があれば、明記する。） 特になし。
4) 改善の方針、達成予定時期 特になし。

2. 動物実験の実施状況

（動物実験計画書の立案、審査、承認、結果報告が実施されているか？）

1) 評価結果 <ul style="list-style-type: none"> <input checked="" type="checkbox"/> 基本指針に適合し、適正に動物実験が実施されている。 <input type="checkbox"/> 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。 <input type="checkbox"/> 多くの改善すべき問題がある。
2) 自己点検の対象とした資料 <ul style="list-style-type: none"> ・動物実験計画書 ・動物実験計画(変更)承認申請書 ・動物実験(終了・中止)報告書 ・動物実験結果報告書 ・動物実験に関する自己点検票
3) 評価結果の判断理由（改善すべき点や問題があれば、明記する。） ・特になし。
4) 改善の方針、達成予定時期 <ul style="list-style-type: none"> ・引き続き、動物実験の3R (Replacement, Reduction, Refinement) に基づいた実験計画の立案を行い、ガイドラインに従って適切に実施する。

3. 安全管理を要する動物実験の実施状況

（当該実験が安全に実施されているか？）

1) 評価結果 <ul style="list-style-type: none"> <input checked="" type="checkbox"/> 基本指針に適合し、当該実験が適正に実施されている。 <input type="checkbox"/> 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。 <input type="checkbox"/> 多くの改善すべき問題がある。 <input type="checkbox"/> 該当する動物実験は、行われていない。
2) 自己点検の対象とした資料 <ul style="list-style-type: none"> ・動物実験計画書

<ul style="list-style-type: none"> ・動物実験計画(変更)承認申請書 ・国立大学法人東京工業大学遺伝子組換え実験等安全管理規則 ・遺伝子組換え実験等計画書 ・飼養保管施設(設置・変更)承認申請書 ・実験室設置(変更)承認申請書 ・動物実験結果報告書 ・動物実験に関する自己点検票
<p>3) 評価結果の判断理由 (改善すべき点や問題があれば、明記する。)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・特になし
<p>4) 改善の方針、達成予定時期</p> <ul style="list-style-type: none"> ・特になし

4. 実験動物の飼養保管状況

(実験動物管理者の活動は適切か? 飼養保管は飼養保管手順書等により適正に実施されているか?)

<p>1) 評価結果</p> <ul style="list-style-type: none"> <input checked="" type="checkbox"/> 基本指針や実験動物飼養保管基準に適合し、適正に実施されている。 <input type="checkbox"/> 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。 <input type="checkbox"/> 多くの改善すべき問題がある。
<p>2) 自己点検の対象とした資料</p> <ul style="list-style-type: none"> ・生物実験棟利用及び動物実験に関する講習会資料 ・飼養施設の飼養と保管に関するマニュアル ・モニタリング検査結果 ・緊急時対応マニュアル ・飼養保管状況の点検票
<p>3) 評価結果の判断理由 (改善すべき点や問題があれば、明記する。)</p> <p>(1)全飼養施設のモニタリング検査結果を、動物実験委員会が一元管理する必要がある。</p>
<p>4) 改善の方針、達成予定時期</p> <p>(1)全動物実験飼養施設において定期的に実施されているモニタリング検査を適宜把握し、その結果を動物実験委員会に報告する(H28年度中)。</p> <p>(2)各飼養施設の飼養と保管に関するマニュアル、ならびに緊急時対応マニュアルの整備を H27 年度に確認した。</p>

5. 施設等の維持管理の状況

(機関内の飼養保管施設は適正な維持管理が実施されているか? 修理等の必要な施設や設備に、改

善計画は立てられているか?)

<p>1) 評価結果</p> <p><input type="checkbox"/> 基本指針や実験動物飼養保管基準に適合し、適正に維持管理されている。</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。</p> <p><input type="checkbox"/> 多くの改善すべき問題がある。</p>
<p>2) 自己点検の対象とした資料</p> <ul style="list-style-type: none"> ・飼養保管施設(設置・変更)承認申請書 ・実験室設置(変更)承認申請書 ・飼養施設の飼養と保管に関するマニュアル ・飼養保管状況の点検票
<p>3) 評価結果の判断理由 (改善すべき点や問題があれば、明記する。)</p> <p>(1) バイオ研究基盤支援総合センターの共通飼養施設の空調が18年を経過し、耐用年数を超過しており、早急に設備の更新をしていく必要がある。</p> <p>(2) バイオ研究基盤支援総合センター内、マウス飼養施設の空調の騒音がマウス飼育室の騒音の限度である70db前後となっていることが判明し、修繕等の改善が必要であるが達成できていない。</p> <p>(3) バイオ研究基盤支援総合センター動物実験飼養施設には、水棲動物飼養保管施設が混在しており、衛生管理の観点からも改善すべきである。</p> <p>(4) SPFグレードが必要な研究に対応する設備やスペースがない。</p>
<p>4) 改善の方針、達成予定時期</p> <p>(1) バイオ研究基盤支援総合センターの共通飼養施設の空調の設備更新が必要である。</p> <p>(2) 騒音の原因を特定し、修繕等により対策を講じる。</p> <p>(3) 利用者の研究分野の広がりに対応するために、SPF化の検討を行う。</p> <p>(4) 学内に散在する小動物飼育施設を集約し、一元管理をおこなうための施設整備を検討する。</p>

6. 教育訓練の実施状況

(実験動物管理者、動物実験実施者、飼養者等に対する教育訓練を実施しているか?)

<p>1) 評価結果</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 基本指針や実験動物飼養保管基準に適合し、適正に実施されている。</p> <p><input type="checkbox"/> 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。</p> <p><input type="checkbox"/> 多くの改善すべき問題がある。</p>
<p>2) 自己点検の対象とした資料</p> <ul style="list-style-type: none"> ・生物実験棟利用及び動物実験に関する講習会資料 ・教育訓練の開催記録、受講者名簿 ・受講証明書(「ニホンザル」バイオリソース運営委員会発行)
<p>3) 評価結果の判断理由 (改善すべき点や問題があれば、明記する。)</p> <p>特になし。</p>

4) 改善の方針、達成予定時期

特になし。

7. 自己点検・評価、情報公開

(基本指針への適合性に関する自己点検・評価、関連事項の情報公開を実施しているか?)

1) 評価結果

- 基本指針や実験動物飼養保管基準に適合し、適正に実施されている。
- 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。
- 多くの改善すべき問題がある。

2) 自己点検の対象とした資料

- ・東京工業大学ホームページ
- ・バイオ研究基盤支援総合センターホームページ
- ・動物実験に関する自己点検票
- ・飼養保管状況の点検票
- ・動物実験に関する自己点検・評価報告書
- ・動物実験に関する検証結果報告書(外部検証)

3) 評価結果の判断理由(改善すべき点や問題があれば、明記する。)

- ・以下の項目の情報開示を行っている。
 - 1) 国立大学法人東京工業大学動物実験等管理規則
 - 2) 動物実験計画の申請・承認状況(変更申請を含む)
 - 3) 実験動物飼育保管施設および動物実験室の状況
 - 4) 動物実験教育訓練実施状況
 - 5) 動物種別飼育状況

4) 改善の方針、達成予定時期

H27年度「動物実験に関する外部検証」を受検した。

8. その他

(動物実験の実施状況において、機関特有の点検・評価事項及びその結果)